

# 掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ [www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/keijiban.html](http://www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/keijiban.html) をご参照下さい。

## 公益財団法人 アステラス病態代謝研究会 2020年度研究助成・ 海外留学補助公募

応募締切：2020年5月29日(金)16時厳守。応募要領：詳細はHP (<https://astellas-swift.secure.force.com/byoutai/>) 参照。事務局：103-8411 東京都中央区日本橋本町2-5-1 電話(03)3244-3397 FAX(03)5201-8512 E-mail: byoutai-toiawase@jp.astellas.com 研究助成：[趣旨] 日本国内で実施される「疾患の解明と画期的治療法の開発に資する研究」で「独創性、先駆性が高い萌芽的研究提案」か「臨床的意義の高い成果が期待できる研究提案」の助成。「個人型研究を新たに提案する研究者」「女性研究者」「教室

立ち上げ研究者」「留学から戻られた直後の研究者」「ライフイベントと研究を両立させている研究者」を特に支援。(研究対象) 生命科学領域全般(有機合成化学、天然物化学を含む)。(金額) 1件200万円(50件)。(助成対象期間) 2020年12月から1年間。海外留学補助：[趣旨] 基礎的な研究能力を修得した日本人研究者が、世界トップレベルの研究者と切磋琢磨するための海外留学を助成。(応募資格) 2020年4月~2021年12月に留学を開始し、1年以上留学する研究者。(研究対象) 生命科学領域全般(有機合成化学、天然物化学を含む)。(金額) 1件最大400万円(11件)。(助成対象期間) 留学開始日から1年間。[https://astellas-swift.secure.force.com/byoutai/byoutai\\_gist](https://astellas-swift.secure.force.com/byoutai/byoutai_gist)

## (公財)鉄鋼環境基金 第41回環境助成研究募集

募集期間：4月1日(水)~5月31日(日) 決定時期：技術委員会の審査を経て10月下旬頃の理事会で決定。応募資格：[一般研究助成] 日本国内にある組織に所属する研究者。[若手研究助成] 日本国内にある組織に所属する研究者で、本年4月1日現在満年齢39歳以下の者(詳細事項につき募集要項を参照)。応募は1人1件。助成対象研究：鉄鋼製造に関連する環境保全技術課題に関する研究。若手研究助成はより基礎的な研究も対象。助成件数・金額：50~60件程度・[一般研究助成] 150万円/年以下、[若手研究助成] 100万円/年以下。詳細は鉄鋼環境基金HP (<http://www.sept.or.jp/>) の募集要項を参照。

## 2020年度後期 KEK-PF 共同利用 実験課題公募

高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所では放射光および低速陽電子を利用する学術研究のための共同利用実験課題を公募します。応募方法：実験課題申請システム (<https://pmsweb.kek.jp/k-pas/>) を利用した電子申請となります。募集期間：2020年4月15日(水)~5月中旬(予定) 詳細については (<https://www2.kek.jp/uskek/apply/>

[pf.html](#)) をご参照下さい。問合せ：高エネルギー加速器研究機構研究協力部研究協力課共同利用支援室共同利用係 電話(029)864-5126 E-mail: kyodo1@mail.kek.jp

## 中部大学での新研修員制度の お知らせ

私どもは山本研究室における革新的なペプチド合成法(液相法で中程度のサイズの高純度ペプチドを迅速にまた安価に合成できます)を我が国に広く流布し、我が国のできるだけ多くの企業がペプチド合成に関わり、我が国が今後の世界の中小分子創業を先導するため、研修員制度を今年度から開始いたします。参加企業は1名の技術者を中部大学の山本研究室に3ヵ月派遣いただき、私どもの開発した様々なペプチド合成のいくつかの反応を実際に行き、体得いただき、企業での研究にお役に立ちたいと作り上げた研修員制度です。ご興味をお持ちの企業はご連絡いただければ、制度の詳細をお知らせします。なにぶん研修面積が手狭となっており、場合によってはお待ちいただくことになるかもわかりませんが、よろしく願い申し上げます。連絡先：487-8501 愛知県春日井市松本町1200 中部大学・分子性触媒研究センター(山本 尚) 電話(0568)51-9440 E-mail: hyamamoto@isc.chubu.ac.jp

## “掲示板”欄への掲載申込について

### ①掲載対象

- ①“掲示板”欄への掲載申込みは、原則として本会会員に限り、
- ②掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③掲載は1回に限り、
- ④講演会などの行事の開催案内は掲載できませんので、それらは本会の共催・協賛・後援を得て、「講演会・講習会」欄にご投稿下さい。

### ②字数制限と掲載例

- ①原稿は600字以内で作成して下さい(英文は和文の0.55字で換算)。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ②掲載例として本会ホームページに最新号のPDF版を公開しております。<http://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry> より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

### ③原稿締切日と掲載月

- ①原稿締切日は、毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿は自動的に翌月号に掲載となります。
- ②掲載月以降に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

### ④原稿作成と投稿方法

- ①原稿は専用投稿フォーマットを使用して下さい。
- ②専用フォーマット使用方法
  - A) 数字、英文字は半角で入力して下さい。
  - B) 機種に依存する文字の注意：機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意下さい。

#### 【使用できない文字例】

- ・半角カナ：ｱｶｼ, 記号(約物)：,。[(・/ 等
- ・ローマ数字：I II III IV, 丸数字：①②③④

#### 【使用可能な文字例】

- ・全角カナ、全角記号、アルファベットのI, V, X, Yを組み合わせてローマ数字を表現。
- ・文字の代わりに(1)(2)の表記を使用。

・組文字は全角(株)(有)mmでの表記にする。

- C) テキスト上で表現できない文字(外字、作字)については使用を避けて下さい。なお、人名・地名等の固有名称で止むを得ない場合は●で印し、受理メール(受付番号付)に●印の指示を行って送って下さい。その際、投稿フォーマットの“連絡事項”に必ずその旨を表記して下さい。
- D) 文書中で書式指定(上付き、下付き、イタリック体)を希望の場合は、タグ付け(HTML形式)をして下さい。

【見本】上付： $P^{2+} \rightarrow P < \text{SUP} > 2 < / \text{SUP} >$

下付： $\text{CO}_2 \rightarrow \text{CO} < \text{SUB} > 2 < / \text{SUB} >$

イタリック：*italic* →  $< \text{I} > \text{italic} < / \text{I} >$

- ③原稿の作成が終わり、画面下の送信内容確認ボタンをクリックすると別ウィンドが開きます。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はありませんので間違えないように作成して下さい。
- ④電子投稿が完了しましたら、自動的に受理通知メールを発信人宛に返信します。受理メールにて、受付番号、掲載予定号並びに投稿原稿内容が確認できます。受理通知が届かない場合は、正常に原稿が受理されていない場合がありますので、必ず受理通知をご確認下さい。
- ⑤投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

### ⑤送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ①当月25日まで；URLフォーマットの“連絡事項”欄に先に受け取った原稿受理通知番号、先の送信日付及び原稿差替の旨を表記し再度送信して下さい。その際、E-mailにて三美印刷宛の旨をご通知下さい。
- ②26日以降は原則として訂正はできません。

### ⑥問合せ

#### 【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局 電話(03)3292-6165

#### 【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部

電話(03)5843-3580 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp